

～ Program ～

H.Purcell :

Come all ye songsters さあ、おまえたち、空の歌い手よ

Music for a while しばらくは音楽の調べで

G.Händel : Oh, had I Jubal's lyre ああ、ユバルの豎琴があれば (オラトリオ「ヨシュア」より)

H.Purcell : Sweeter than the roses 薔薇よりも甘く

A.Cesti : Addio, Corindo ! さようなら、コリンド !

山田耕筰 : 赤とんぼ

からたちの花

中田喜直 : ゆく春

サルビア

霧と話した

ピアニストはマールテン・ヒレニウス急病のため、渡辺治子への変更となります。

●渡辺治子 (ピアノ)

東京芸術大学別科修了後、チェコ共和国政府給費奨学生としてプラハに留学、プラハ芸術アカデミーにおいて室内楽の巨匠として名高いヤン・パネンカ氏のもとで研鑽を積む。帰国後はソリストとして活動するほか、シュトゥットガルト室内合奏団、ベルリン室内合奏団、チェコフィル六重奏団などと、また、声楽家との共演も多く、アンサンブルピアニストとして厚い信頼を得ている。

近年はオペラや室内楽において、チェンバロ奏者としても活動の場を広げている。'02年ドヴォルザーク国際音楽祭に日本人ソリストとして初めて招待を受け好演、その後も数年にわたり出演している。'07年プラハ・スークホールにてチェコフィル主催の室内楽演奏会に出演する。

シューベルト／ドヴォルザーク五重奏曲のCDがリリースされ、チェコフィル室内楽シリーズの1枚に選ばれている。

トウキョウ・モーツァルトプレイヤーズ鍵盤奏者。